



令和3年度 笠間市職員採用試験実施要項

(事務職・消防職・専門職)



1. 職種・採用予定人数・受験資格等 【採用予定日 令和4年4月1日】

	試験区分	受験資格要件等	採用予定数
事務職	A	次のいずれかに該当する人に限る ①平成8年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業又は（※1）令和4年3月31日までに卒業見込みの人 ②平成6年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学院を修了又は（※1）令和4年3月31日までに修了見込みの人	15名程度
	B	平成12年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校、短期大学、高等専門学校を卒業又は（※1）令和4年3月31日までに卒業見込みの人に限る	
	C	平成15年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校を（※1）令和4年3月31日までに卒業見込みの人に限る	
消防職	A	平成9年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業又は（※1）令和4年3月31日までに卒業見込みの人に限る	2名程度
	B	平成12年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による高等学校、短期大学、高等専門学校を卒業又は（※1）令和4年3月31日までに卒業見込みの人に限る	
専門職	ICT・情報処理	次のいずれかに該当する人で、情報処理またはこれに類する課程を履修した人、または独立行政法人情報処理推進機構が行う情報処理技術者試験において「応用情報技術者試験」以上のレベルの試験（※2）に合格した人に限る ①平成8年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業又は（※1）令和4年3月31日までに卒業見込みの人 ②平成6年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学院を修了又は（※1）令和4年3月31日までに修了見込みの人	1名程度
	社会福祉士	平成6年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士の資格を有し、かつ、社会福祉士登録簿に登録されている人、又は令和4年3月31日までに資格取得・登録見込みの人に限る（※3）	1名程度
	心理士	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、次の①～③いずれかを有する人に限る ①臨床発達心理士認定証 ②臨床心理士資格認定証 ③公認心理師登録証	1名程度

※1 令和3年度中に卒業（修了）できなかった場合、この試験に合格しても採用されません。

※2 独立行政法人情報処理推進機構が行う対象試験は、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、情報処理安全確保支援士試験、システム監査技術者試験となります。

※3 社会福祉士の資格取得見込みの方は、令和4年3月31日までに資格取得・登録が確認できなかった場合、この試験に合格しても採用されません。

◎受験に関する注意点

- ◆令和4年4月1日から勤務できる人に限ります。
- ◆採用予定人数については、変更になる場合があります。
- ◆申込みは1人1つの試験区分に限ります。
- ◆予定されている試験種目を一つでも棄権した場合は失格となりますのでご注意ください。

◎受験資格要件を満たす人であっても、次に該当する人はこの採用試験を受験できません。

- 1 日本の国籍を有しない人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 3 笠間市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない人
- 4 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

2. 職務内容・勤務地

職種		職務内容	勤務部署
事務職		一般行政事務	笠間市役所各部署
消防士		消防・救急業務	笠間市消防本部・各消防署
専門職	ICT・情報処理	ICT・情報処理業務・行政事務	笠間市役所各部署
	社会福祉士	行政事務・相談業務	笠間市役所保健福祉部各部署
	心理士	子どもの発達に関する支援業務 総合相談業務	笠間市役所保健福祉部各部署

3. 試験内容・試験日・試験会場

※新型コロナウイルス感染症の影響等により変更となる場合があります。

【第1次試験】

(事務職・専門職)

試験内容	SCOA総合適性検査		③集団面接試験
	①基礎能力検査	②事務能力検査	
試験日	6月22日(火)～7月5日(月)のいずれか1日		7月11日(日)
試験会場	各都道府県に設置されているテストセンター		笠間市役所 (笠間市中央 3-2-1)

(消防職)

試験内容	SCOA総合適性検査		④消防適性検査	⑤体力検査
	①基礎能力検査			
試験日	6月22日(火)～7月5日(月)のいずれか1日		7月11日(日)	
試験会場	各都道府県に設置されているテストセンター		笠間市消防本部 (笠間市箱田 2564)	

【第2次試験】
（事務職・専門職）

試験内容	⑥パーソナリティ検査	⑦集団討論	⑧個人面接
試験日	7月下旬		8月中旬
試験会場	インターネット環境が整っている 自宅など（WEB方式）		笠間市役所 （笠間市中央 3-2-1）

（消防職）

試験内容	⑥パーソナリティ検査	⑧個人面接
試験日	7月下旬	
試験会場	インターネット環境が整っている 自宅など（WEB方式）	
	笠間市役所 （笠間市中央 3-2-1）	

<試験内容詳細>

- ①基礎能力検査 試験区分ごとに「知的能力」,「学力・応用力」を確認する試験
（教養試験） 「文章読解能力」「数的能力」「推理判断能力」「人文・社会、自然に関する一般知識」
「基礎英語」の5尺度によるもの
テストセンターでPCを使った検査となります（120問 60分）
- ②事務能力検査 「事務能力」を測定する適性検査
テストセンターでPCを使った検査となります（約50分）
- ③集団面接試験 人物及び公務に従事するために必要とされる職務適性について評価します
- ④消防適性検査 消防職員としての適応性を,性格的な面,認知能力（迅速・的確な対応や機器運用
技能等の基礎）の面からみる筆記検査
- ⑤体力検査 消防業務に対応できる体力を有するか否かについて,握力・懸垂・起き上がり・腕立て伏
せ・反復横とび・疾走（50mを2.5往復又は20mシャトルラン）の6項目の体力検査
- ⑥パーソナリティ検査 「適性検査」
インターネット環境が整っている自宅などでWEB方式での検査となります
（240問 約35分）（試験種目配点に加味されません）
- ⑦集団討論 与えられた課題について受験者同士で自由に討論し,人物について評価します
- ⑧個人面接 人物及び公務に従事するために必要とされる職務適性について評価します

<選考方法>

- （1）合格者は,試験の合計点が高い受験者から成績順に決定します。
- （2）合否については,それぞれその結果に基づき決定し,前段階の試験結果は反映しません。
（リセット方式）

<消防職採用基準>

性別	身長	体重	胸囲	視力	握力	聴力
男性	おおむね 160 cm以上	おおむね 50 kg以上	身長の おおむね 1/2 以上	両眼(矯正視力含む)0.7 以上,かつ一眼でそれぞ れ0.3 以上	左右ともおおむね 35 kg以上	左右 とも 正常
女性	おおむね 155 cm以上	おおむね 45 kg以上			左右ともおおむね 25 kg以上	

4. 第1次試験から採用内定までの流れ

第1次試験（6月22日～7月5日・7月11日）

※第1次試験の合格発表は7月下旬を予定しています。

なお、発表については、第1次試験受験者全員にメールで可否を通知し、市役所前掲示板及び市ホームページで合格者受験番号を発表します。

※第2次試験日程等の詳細は、第1次試験合格者へ通知します。

第2次試験（7月下旬～8月中旬）

※第2次試験の合格発表は9月上旬を予定しています。なお、発表については、第2次試験受験者全員にメールで可否を通知し、市役所前掲示板及び市ホームページで合格者受験番号を発表します。

合格者説明会（9月12日）

※第2次試験合格者を対象に説明会を実施します。合格者本人が出席できない場合は、合格が取り消しとなります。詳細については、合格者へ通知します。

第2次試験合格者は書類審査の後、『採用内定』となります。

令和4年4月1日採用（予定）

地方公務員法の規定により、職員の採用はすべて条件付採用となり、原則として6か月間良好な成績で勤務したときに正式採用となります。

次の事項に該当する場合は、採用内定及び採用試験の合格を取り消すことがあります。

- ①提出した書類に虚偽があった場合や提出書類の記載事項に不正があった場合
- ②受験要件に定められた資格免許が取得できなかった場合
- ③心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合

5. 試験結果の開示

試験結果については口頭により以下のとおり開示します。

開示を請求できる者	不合格となった受験者本人 ※電話による開示は、受付けません。
開示内容	本人の得点
開示期間	合格発表の日から1ヶ月間
受付時間	平日の午前8時30分から午後5時15分まで
開示場所	笠間市役所秘書課 人事給与グループ

※受験者数・合格者数・合格者最低点・倍率については、笠間市役所前掲示板に掲示するとともに、市のホームページでも公表します。

6. 給与

給与は、「笠間市職員の給与に関する条例」などにに基づき支給されます。

【初任給の例】

給料月額（地域手当含む）の例は、最終学歴により次のとおりとなります。（令和3年4月1日現在）
（事務職）

最終学歴	大学院 （修士課程）卒	大学卒	短期大学卒	高等学校卒
給料月額 （地域手当含む） （消防職）	201,365円	187,666円	164,903円	155,118円

最終学歴	大学卒	短期大学卒	高等学校卒
給料月額 （地域手当含む）	214,858円	189,211円	174,997円

※給料月額のほか、該当する各種手当（通勤手当、期末手当及び勤勉手当等）が支給されます。

7. 受験申込手続

【申込受付期間 令和3年6月1日（火）～令和3年6月18日（金）】

申込 方法	<p>(1) 申込はすべて web システムで行います。笠間市ホームページ内にある「笠間市職員採用試験申込システム」へのリンクをクリックして、専用サイトへアクセスしてください。<u>システムの使用開始は6月1日からとなります。</u></p> <p>(2) 申込には事前準備が必要です。以下①～④についてご用意ください。</p> <p>① パソコン、スマートフォン（スマートフォン以外の携帯電話には対応していません） 推奨環境：Google Chrome 最新版 ※ JavaScript が使用できる環境であること。 ※ 一部の機能は PDF を閲覧できる環境が必要です。</p> <p>② メールアドレス ※ 「city.kasama.lg.jp」「bsmrt.biz」のドメインから送付される電子メールが受信できる環境が必要です。</p> <p>③ 顔写真のデータ ※ 申込6か月以内に背景を無地で撮影したもので、上半身、脱帽、正面向きで本人と確認できるものが必須です。 ※ 本データは、受験票に印刷し本人確認のために使用する重要な資料となりますので、写真館などで撮影されたデータ等の明瞭な写真の使用をお勧めします。不明瞭な場合は差し替えを指示することがあります。 ※ 登録可能なファイル形式は画像（GIF / JPEG / JPG）のみです。 ※ 登録可能な画像の縦横サイズは75ピクセル×100ピクセル～360ピクセル×480ピクセルで、ファイル容量は最大3MBです。</p> <p>④ PDFファイルを読むためのソフト 「Adobe Acrobat Reader（Ver.5.0以上）」が必要です。</p> <p>(3) <u>詳しい申込手順は、5月下旬にホームページに掲載しますのでご確認ください。</u></p> <p>(4) 試験に関する連絡はシステムにより登録されたメール、マイページにより行います。</p> <p>(5) 申込期間中であれば試験区分以外の内容は変更することができます。</p> <p>(6) 記入不備等がある場合は、笠間市秘書課人事給与グループから、電話又はメールで問合せを行うことがあります。</p> <p>(7) 受験票については、申込完了後に印刷する準備が整いましたら、メールで連絡しますので、ご自分でカラー印刷していただきます。</p> <p>(8) 専門職については、申込時に資格免許証や合格証を、電子データ（PDF）で添付していただきます。</p> <p>(9) 申込期間中に申し込みが完了しなかった場合は受験できません。 ※ 申込締切直前は、サーバーが混み合うことなどにより申込みに時間がかかる恐れがあります。また、システムの保守・点検等により、システムが停止、中断等を行うことがありますので、余裕をもって早めに申込手続を行ってください。</p>
----------	---

8. 令和2年度採用試験実施結果（参考）

※実際の採用人数とは異なります。

職種		応募者数	第1次試験 受験者数	第2次試験 受験者数	合格者数
事務 (前期)	事務A1（SPI 大卒程度）	49	48	14	5
	事務A2（教養大卒程度）	63	57	17	6
	事務B（短大卒程度）	19	19	5	1
	事務C（高卒程度）	22	22	4	1
事務 (後期)	事務A（大卒程度）	33	26	9	4
	事務B（短大卒程度）	9	9	3	0
	事務C（高卒程度）	5	4	2	2
消防士A（大卒程度）		1	1	—	—
消防士B（短大卒程度）		4	4	4	2
救急救命士B		1	1	—	—
ICT・情報処理		1	1	1	1
社会福祉士		1	1	1	0

問い合わせ・申込先
笠間市役所秘書課人事給与グループ
 〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号
 TEL0296-77-1101（内線551～554）